別紙 1

【薬効分類】 249 その他のホルモン剤

396 糖尿病用剤

【医薬品名】 セマグルチド（遺伝子組換え）

チルゼパチド

インスリン グラルギン（遺伝子組換え）・リキシセナチド

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行	改訂案
<p>9. 特定の背景を有する患者に関する注意</p> <p>9.1 合併症・既往歴等のある患者 (新設)</p> <p>11. 副作用</p> <p>11.1 重大な副作用 (新設)</p>	<p>9. 特定の背景を有する患者に関する注意</p> <p>9.1 合併症・既往歴等のある患者 <u>腹部手術の既往又はイレウスの既往のある患者</u> <u>腸閉塞を含むイレウスを起こすおそれがある。</u></p> <p>11. 副作用</p> <p>11.1 重大な副作用 <u>イレウス</u> <u>腸閉塞を含むイレウスを起こすおそれがある。高度の便秘、腹部膨満、持続する腹痛、嘔吐等の異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u></p>